令和6年度事業報告

山梨県内における研究や科学の発展に寄与することを目的として、研究発表、情報交換・提供など、科学に携わる人々の交流を促進し、研究を支援する活動を行うとともに、県民に対して、科学に関する知識の啓発を図った。

1 科学の振興に関する各種集会の開催	
(1) 公開講演会等の実施	○令和6年5月29日 ベルクラシック甲府にて、交流大会を開催 ＜特別講演＞ サントリー株式会社名誉チーフブレンダー 奥水 精一 氏 ＜山梨科学アカデミー奨励賞受賞講演＞ ・帝京大学文化財研究所 講師 金井 拓人 氏 ・山梨大学大学院総合研究部 国際流域環境センター 准教授 中村 高志 氏 ○令和6年11月27日 ベルクラシック甲府にて、交流大会を開催 ＜特別講演＞ 内閣官房デジタル行財政改革会議事務局 内閣参事官 坂内 啓二 氏
(2) 会員相互の啓発のための交流会の実施	○令和6年5月29日 ベルクラシック甲府にて、情報交換会を開催
(3) 科学関連行事への支援、協力	○令和6年11月27日 ベルクラシック甲府にて、情報交換会を開催 ○令和6年7月9日 「第12回科学の甲子園ジュニア山梨県大会」への後援及び協賛、山梨科学アカデミー会長賞の贈呈 ○令和6年9月14日 「第4回山梨県立科学館 大村賞」への後援 ○令和6年9月14日 「第27回科学工作展」への後援、山梨科学アカデミー会長賞の贈呈 ○令和6年10月 「令和6年度やまなし産学官連携研究交流事業」への後援 ○令和6年11月3日 「令和6年度生徒の自然科学研究発表大会」への後援、山梨科学アカデミー会長賞の贈呈 ○令和6年11月9日 「ロボコンやまなし2024」への後援及び協賛、山梨科学アカデミー会長賞の贈呈 ○令和6年11月10日 「第14回科学の甲子園山梨大会」への後援及び協賛、山梨科学アカデミー会長賞の贈呈
2 科学に関する情報の提供	
(1) 会報の発行	○令和7年3月 会報第54号を発行
3 科学を担う人材の育成及び顕彰	
(1) 山梨科学アカデミー賞、奨励賞の顕彰	○第29回山梨科学アカデミー賞 ・該当者なし ○第29回山梨科学アカデミー奨励賞 ・帝京大学文化財研究所 講師 金井 拓人 氏 ・山梨大学大学院総合研究部 国際流域環境センター 准教授 中村 高志 氏
(2) 山梨科学アカデミー児童・生徒科学賞の顕彰	○第22回山梨科学アカデミー児童・生徒科学賞 ・山梨県立韮崎高等学校 生物研究部 (高等学校部門(公立)) ・山梨英和中学校・高等学校 自然科学部 (高等学校部門(私立))
(3) 山梨県大村智人材育成基金 若手研究者奨励事業 補助対象者の選考	○山梨県大村智人材育成基金 若手研究者奨励事業の補助対象者を選考 ・自然科学分野 10名 ・人文・社会科学分野 1名
4 科学に関する知識の啓発	
(1) 県内各地で開催される講演会等への人材の派遣、幹旋	○令和6年8月8日、山梨県教育委員会主催の「理科授業力アップ研修会」に講師を派遣 (山梨大学 名誉教授 渡辺 政廣 氏) ○令和6年10月18日、山梨県教育委員会主催の「理科教員ステップアップ研修会」に講師を派遣 (山梨大学 ワイン科学研究センター 教授 乙黒美彩氏)
(2) 青少年の科学する心の育成	○令和6年9月から令和7年1月に県内28校 (小学校16、中学校9、高等学校3) において「未来の科学者訪問セミナー」を実施

○令和6年10月に韮崎市立韮崎東中学校、令和6年11月に甲府市立東中学校で「夢・ときめきサイエンスラボ」を実施

- ※ 会員数（令和7年3月31日現在） 正会員 116名
賛助会員 17社
特別会員 2名（山梨県教育長、県民生活部長）
名誉会員 2名（吉田 洋二 氏、貫井 英明 氏）

※ 総会・理事会・委員会開催経過

年月日	会議等の名称
R6. 5. 2	第1回理事会
R6. 5. 29	通常総会
R6. 6. 4	第1回若手研究者奨励事業選考委員会
R6. 7. 10	第2回若手研究者奨励事業選考委員会
R6. 7. 19	第3回若手研究者奨励事業選考委員会（Web会議）
R6. 10. 9	第1回山梨科学アカデミー賞選考委員会
R6. 10. 23	第2回理事会
R6. 11. 27	第3回理事会
R7. 2. 12	第2回山梨科学アカデミー賞選考委員会
R7. 3. 12	第4回理事会